

末広小学校区のSさんの場合

マイ避難カード

氏名 **S** 家族 夫 (50代) 長男 (社会人)
長女 (大学生) 犬 (室内飼い)

自宅の浸水想定

なし or 0.5 m ~ 3 m

土砂災害警戒区域内かどうか

区域内 or 区域外

(避難行動)

いつ?

逃げ時 (何がどうなったら?)

警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始の発令

どこに?

避難先 (どこに?どのルートで?)

自宅

どのように?

避難する方法 (だれと?歩いて?車で?)

在宅避難

何を持って?

(1~2日分を持参する)

● 食料品、飲み物

缶詰、ラーメン、カロリーメイト、チョコレート、ドライフルーツ、水、お茶、ジュース等 (日頃から備蓄している食料等)

● 生活用品

懐中電灯、靴、着替え、眼鏡、ペット用品、タオル、充電器、常備薬、お薬手帳、マスク、消毒液、非常用トイレ等 (日頃の必需品)

○作成してみたの感想や気をつけたポイントなどをご自由にお書きください。

真冬以外の季節で、家族が在宅の場合の大雨浸水被害を想定しました。子供の頃に大雨により避難所に一泊した経験があります。我が家は道路から1mほど高いところにあり、道路と同じ高さのガレージの被害を考えなければ、多少の浸水なら迂闊に動くよりは在宅避難のほうが危険が少ないと思われます。そのためにも日頃から水や食料品、非常用トイレを準備し、台風や大雨のときは病気や怪我をしないように気をつけることが大切だと思っています。また、3点連絡方を心がけています。

※3点連絡方=被災地内同士では連絡が取りにくい反面、被災市外となら比較的連絡が取りやすいことが過去の事例から判っています。被災地内において家族と離れていて連絡が取りにくい時に、被災地でない遠隔地(実家・親戚・友人知人宅)を拠点として連絡を取り、結果的に被災地内での連絡を取り合うことです。